

子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。

日頃より円山小学校の教育活動に、ご理解とご協力をいただき大変感謝しております。ありがとうございます。夏休み中は、学校の中がシーンと静かで、我々教職員が職員室で仕事をしていても、何か変な感じで違和感を覚えます。毎年のことですが、長期休業のたびに、普段我々教職員がいかに子供たちに元気とエネルギーをもらっているかということを感じます。夏休みが終わり、学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。やはり学校には子供たちの元気な声が一番よく似合います。私も子供たちに会えるのを本当に楽しみにしていました。

さて、一学期後半のスタートです。9月からは校内体育大会やマラソン大会等の「全校での行事」や、校外学習やスポーツフェスタ、修学旅行、県学力調査等の「学年ごとの行事」もたくさんあります。普段の学習に加えて、こういった行事でも是非頑張って力を発揮してほしいと思います。まずは、心と体を「夏休みのリズム」から「学校生活のリズム」に切り替えてほしいと思います。そして、これからの活動に精一杯頑張してほしいと思っています。

<8/27児童朝礼より>

夏休み中に、学校の近くに住む地域の方と立ち話をしたときのことを取り上げて、子供たちに話をしました。

- ① 2, 3日前に地域の方と話す機会がありました。その時の話を紹介します。

「校長先生、もうすぐ学校始まるのお。また、子供たちの元気な声を聞けると思うとうれしいんや。力が出るんやって。元気をもらってます。」と言われました。

みんなの元気な挨拶や頑張っている姿が、地域の方を元気にしているのかもしれないね。

- ②地域の方からもう一つ、こんな話も聞いています。小さな子供を連れのお母さんに聞きました。その小さなお子さんが最近挨拶ができるようになったというのです。なぜなら、「小学生がその子に向かって挨拶をしてくれるので、真似をして挨拶ができるようになった。」というのです。

みんなの挨拶が学校の中だけでなく、地域にも広がっている。これってすごいことです。これからも円山地区に挨拶の輪をどんどん広げましょう。

③

あいさつのことば

おはようございます いただきます
こんにちは ごちそうさまでした
こんばんは
おやすみなさい



挨拶の言葉は、みんなも知っている通りたくさんあります。

④

たった1秒で・・・

ともだちだよ
なかよくなりたいよ
あなたは大切な人
かんしゃのきもち
いっしょにがんばろう

このたった1秒ほどの短い言葉で、いろんな気持ち伝わります。

ほかにもある
きもちをつたえることば

ありがとう



ごめんなさい



ありがとう

他にも、たった1秒ほどの短い言葉で、自分の気持ちを伝えることができる言葉があります。

●「ありがとう」の言葉は、言われた人も言った人もなんだかうれしくなります。お互いの気持ちが通じ合ったからです。●「ごめんなさい」の言葉は、お互い優しい気持ちになれます。素直な気持ちが相手に届き、きっと許してくれます。どちらも心が温かくなる魔法の言葉です。「気持ちが伝わる魔法の言葉」をたくさん使いましょう。

夏休み明けの子供たちの元気な姿が、福井テレビに！



※8/27 11:41～、18:09～の番組の中で放送されました。インターネットで「福井市円山小学校」で検索しても見るすることができます。

校長室より

これまで、紙媒体で配布しておりました学校便り「まどかっ子」を、2学期（10月14日）より、電子データ（tetoru）での配布とさせていただきます。（ホームページへはこれまで通り掲載します。）学校に割り当てられた予算の中で、紙代とインク代が占める割合が大きくなっています。学校便り「まどかっ子」をデータでの配信にすることで、紙代やインク代を節約し、その分を子供たちの学習環境を整えるための費用に回したいと考えています。どうかご理解していただきますようお願いします。円山地区回覧用の学校便り「まどかっ子」については、これまで通り紙媒体とさせていただきます。